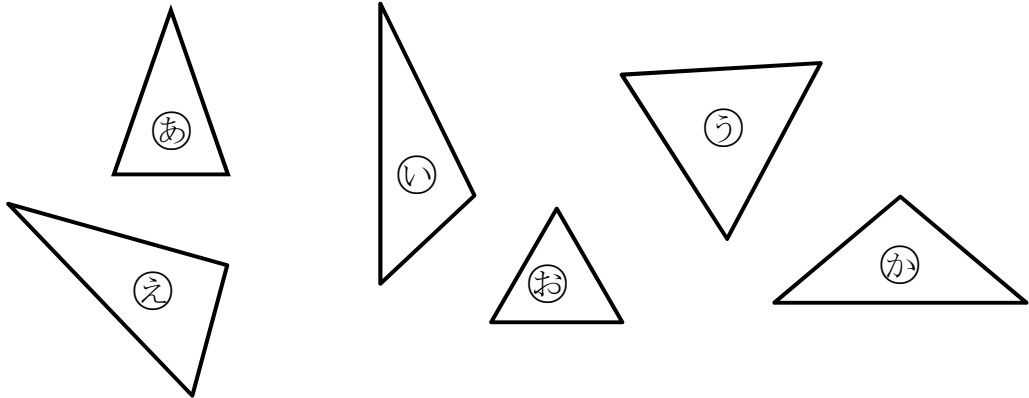


1 次の三角形の中で、にとうへんさんかくけい二等辺三角形やせいさんかくけい正三角形はどれですか。

コンパスをつか使って、しら辺の長さを調べて見つけましょう。

また、二等辺三角形や正三角形になるわけをかきましよう。



二等辺三角形

**あ か**

正三角形

**う お**

〈二等辺三角形になるわけ〉

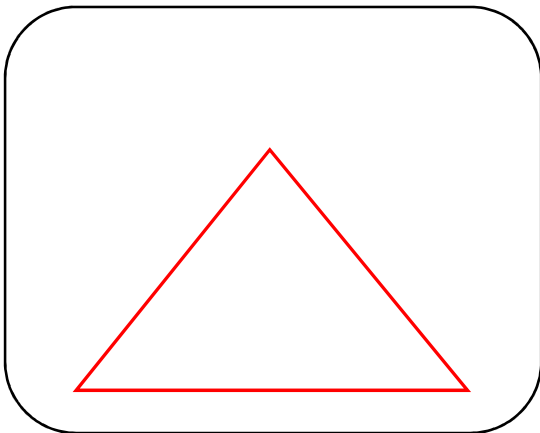
2つの辺の長さが等しいから

〈正三角形になるわけ〉

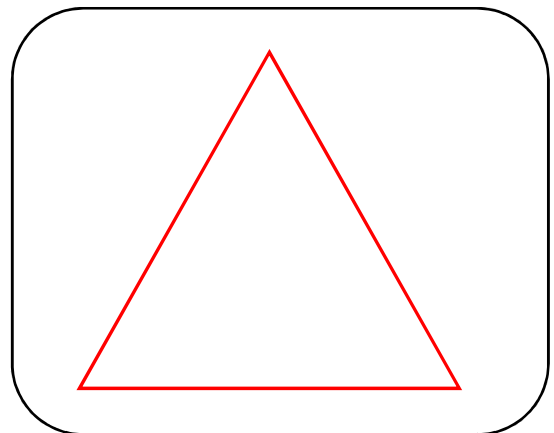
3つの辺の長さがみんな等しいから

2 次の三角形をかきましよう。

(1) 辺の長さが5 cm, 4 cm, 4 cmの二等辺三角形



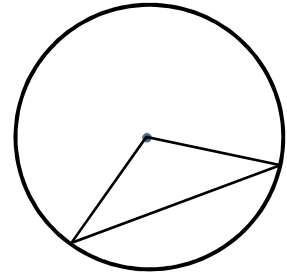
(2) 辺の長さが5 cmの正三角形



1 次のように、円の中心と円のまわりをつないで三角形をかきました。

(1) この三角形は、なんという三角形ですか。

二等辺三角形

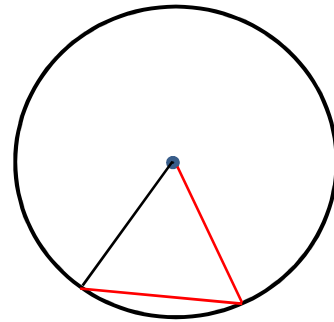


(2) そのわけをせつめいします。□ にあてはまる数やことばを入れましょう。

1つの円の **半 径** は、長さが **みんな等しい** から、かいた三角形には、長さの等しい<sup>へん</sup>辺が **2** つあります。だから、**二等辺** 三角形です。

2 円を使<sup>つか</sup>って、正三角形をかきます。

右の図に、つづけてかきましよう。



3 半径5 cmの円を2つ使って、右のように三角形をかきました。

(1) アイ、アウの辺の長さは何cmですか。

アイ

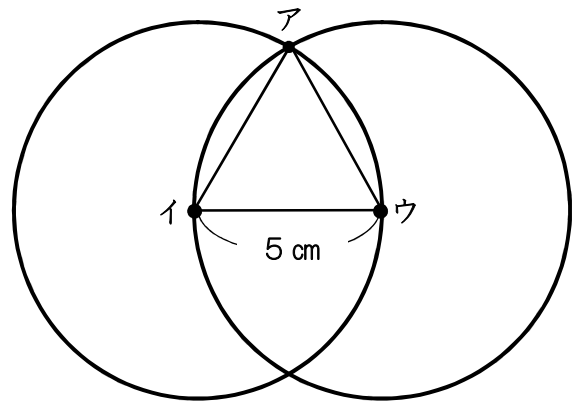
5 cm

アウ

5 cm

(2) ア、イ、ウの点をむすんでできた三角形は、なんという三角形ですか。

正三角形

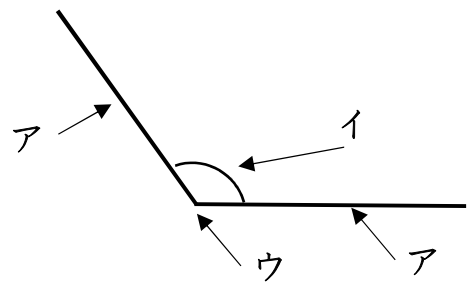
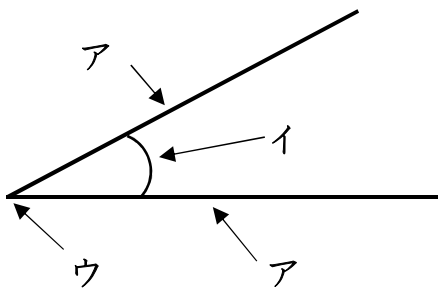


1  にあてはまることばを入れましょう。

(1) 1つのちょう点から出ている2つの<sup>へん</sup>辺がつくる形を  と  
いいます。

(2) 角をつくっている辺の開きぐあいを, 角の  といいます。

2 下の図のア, イ, ウは, それぞれ何といますか。

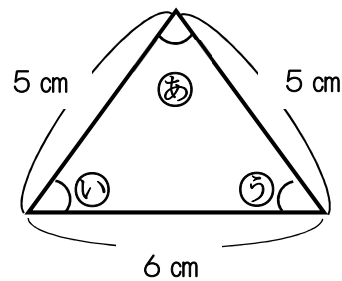


ア

イ

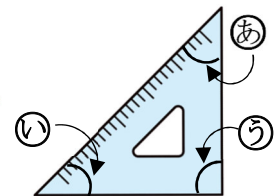
ウ

3 下の二等辺三角形で, ㉞の角と  
同じ大きさの角はどれですか。



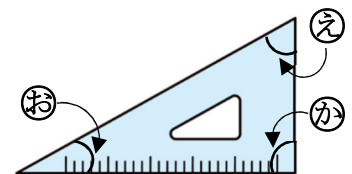
4 右の三角じょうぎの角について答えましょう。

(1) ㉞ ~ ㉞ の中で, いちばん小さい角はどれですか。



(2) ㉞の角と同じ大きさの角はどれですか。

(3) ㉞の角と同じ大きさの角はどれですか。



1  にあてはまる数をかきましょう。

(1) 二等辺三角形は,  つの<sup>へん</sup>辺の長さが等しく,

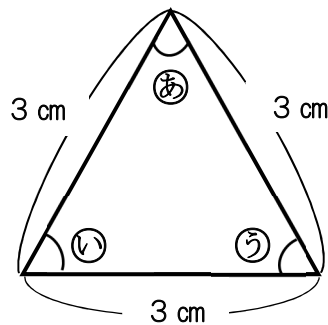
つの角の大きさが等しい三角形です。

(2) 正三角形は,  つの辺の長さが等しく,

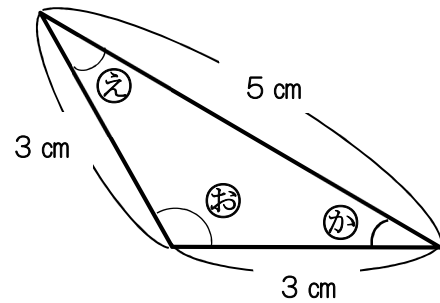
つの角の大きさが等しい三角形です。

2 次の三角形で, 大きさの等しい角はどれですか。

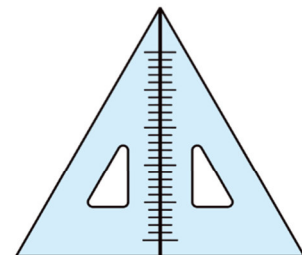
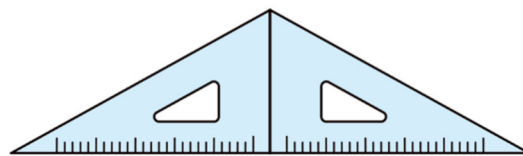
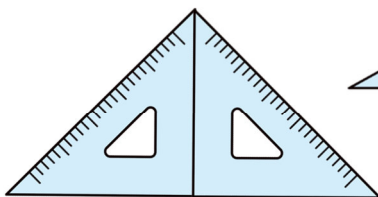
(1)



(2)



3 下の図のように, 三角じょうぎを2まいならべると,  
それぞれ何という三角形ができますか。

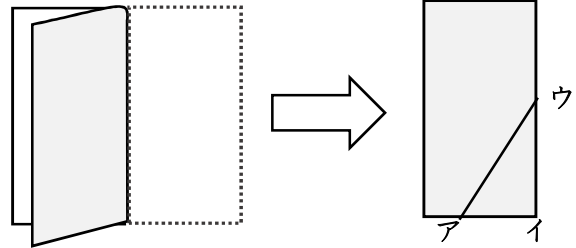


1 図を見て、考えましょう。

長方形の紙を2つにおり、アウの線で切って開きます。

(1) 切って開くと、どのような三角形ができますか。

二等辺三角形

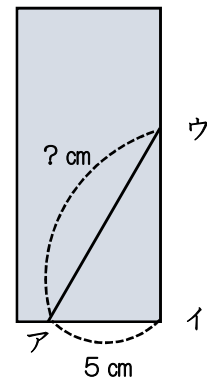


(2) 正三角形ができるように、紙を切ります。アイの長さは5cmとします。アウの長さは、何cmにしたらよいですか。理由もかきましよう。

10cm。アイを開くと、10cmになるので、

正三角形ができるようにするには、アウの長さは

10cmにしなければならない。

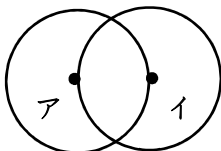


2 ①～③のじゅんで三角形アイウをかきました。

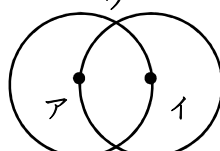
- ①半径5cmの円を2つならべてかき、2つの円の中心をア、イとします。
- ②円と円が重なっている上の部分を点ウとします。
- ③中心ア、中心イ、点ウをおすんで、三角形アイウをつくります。

三角形アイウが正三角形になる理由を説明ましよう。

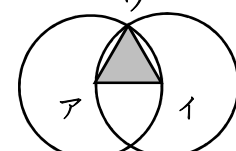
①



②



③



三角形アイウの3つの辺は、すべて半径5cmの円の半径となり、

3つの辺の長さはすべて等しくなる。

1  にあてはまる数やことばをかきましょう。

(1) 1 L の  $\frac{1}{10}$  のかさを  L とかき、「れい点ーリットル」とよみます。0.1 L と 1 d L は、同じかさを表します。

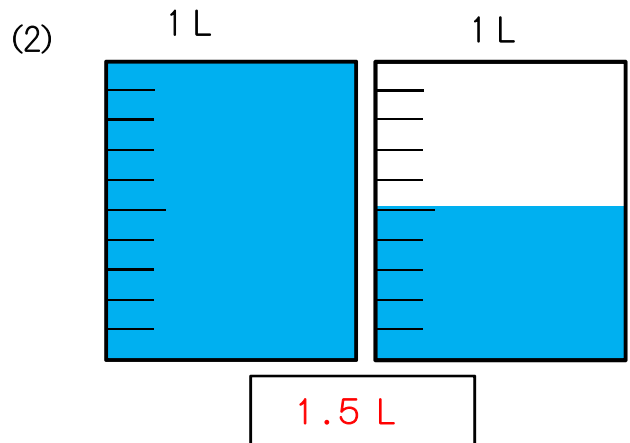
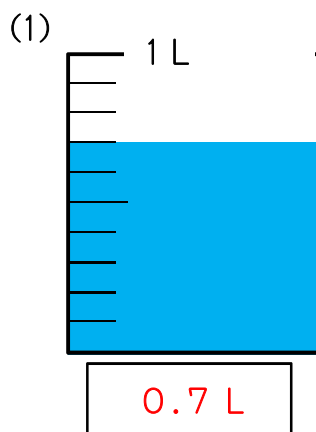
(2)  $\frac{7}{10}$  L は、0.1 L の  こ分で、0.7 L です。

(3) 0.1 や 0.7, 2.7 のような数を  といい、「.」を  といいます。

(4) 小数点の右の位を  の位といいます。

(5) 0, 1, 2, 3, …… のような数を  といいます。

2 水のかさは、何 L ですか。小数でかきましょう。



3  にあてはまる小数をかきましょう。

(1) 1 mm は、1 cm の  $\frac{1}{10}$  なので  cm です。

(2) 5 mm は、0.1 cm の 5 こ分なので、 cm です。

(3) 6 cm 5 mm は、 cm です。

1  にあてはまる数をかきましょう。

(1) 2.4は、2と  を合わせた数です。

(2) 0.1が  こ分で、1です。

(3) 3 Lと  Lで、3.6 Lです。

(4) 2.3 cmは、0.1 cmが  こ分です。

(5) 1 Lと0.7 Lで  Lです。

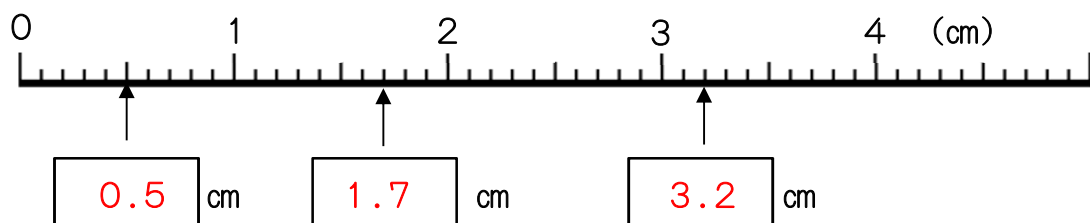
(6) 0.1 mが 27こ分で、 mです。

(7) 3.9は、1を  こと0.1を  こ合わせた数です。

(8) 3.9は、3より  大きい数です。

(9) 3.9は、4より  小さい数です。

2 次の数直線で、↑の表している数をかきましょう。



3  にあてはまる とうごう等号 (=) や ふとうごう不等号 (>, <) をかきましょう。

(1) 0.8  1.1 (2) 2.3  3.2 (3) 2  1.9

(4) 0.6   $\frac{7}{10}$  (5) 0.9   $\frac{9}{10}$  (6)  $\frac{10}{10}$   0.8

1 ひなたさんの家では、朝に牛にゅうを0.4 L、昼に0.5 L<sup>の</sup>飲みました。  
あわせて何L飲みましたか。

計算のしかたを考えました。□にあてはまる数をかきましよう。

0.4は0.1が  こ、0.5は0.1が  こ。

あわせて、0.1が  こなので、 になります。

$$0.4 + 0.5 = \text{} \quad \text{答え} \quad \text{} \text{ L}$$

2 ジュースが0.9Lありました。0.2L<sup>の</sup>飲みました。  
のこりは何Lですか。

計算のしかたを考えました。□にあてはまる数をかきましよう。

0.9は0.1が  こ、0.2は0.1が  こ。

のこりは、0.1が  こなので、 になります。

$$0.9 - 0.2 = \text{} \quad \text{答え} \quad \text{} \text{ L}$$

3 <sup>つぎ</sup> 次の計算をしましよう。

$$(1) 0.2 + 0.6 = \text{}$$

$$(2) 0.4 + 0.3 = \text{}$$

$$(3) 0.9 + 0.3 = \text{}$$

$$(4) 0.8 - 0.4 = \text{}$$

$$(5) 0.9 - 0.7 = \text{}$$

$$(6) 1.8 - 0.6 = \text{}$$



1 次の計算をしましょう。

(1)  $0.6 + 0.3 = 0.9$

(2)  $0.1 + 0.7 = 0.8$

(3)  $0.4 + 0.8 = 1.2$

(4)  $1.2 + 0.5 = 1.7$

(5)  $0.6 - 0.4 = 0.2$

(6)  $0.7 - 0.3 = 0.4$

(7)  $1.1 - 0.8 = 0.3$

(8)  $1.5 - 0.9 = 0.6$

2 小数の計算を筆算でしましょう。

小数の筆算のしかた

① 位をそろえてかく。

② 整数の筆算と同じように計算する。

③ 上の小数点にそろえて答えの小数点をうつ。

	3	8
+	2	3
<hr/>		
	6	1

(1)

	2	1
+	5	4
<hr/>		
	7	5

(2)

	6	7
+	2	4
<hr/>		
	9	1

(3)

	7	5
+	2	6
<hr/>		
1	0	1

(4)

	9	2
+	4	
<hr/>		
1	3	2

(5)

	7	9
-	5	4
<hr/>		
	2	5

(6)

	6	4
-	3	5
<hr/>		
	2	9

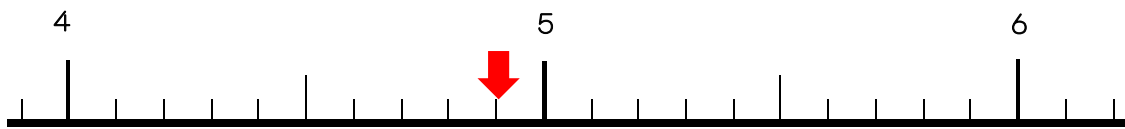
(7)

	9	
-	2	3
<hr/>		
	6	7

(8)

	1	0	6
-		9	9
<hr/>			
		0	7

1 4.9という数について調べます。



(1) 4.9を<sup>あらわ</sup>表す目もりに↓をかきましょう。

(2) □ にあてはまる数やことばをかきましょう。

○ 4.9は、4と 0.9 を合わせた数です。

○ 4.9は、1を4こと0.1を 9 こ合わせた数です。

○ 4.9は、0.1を 49 こ合わせた数です。

○ 4.9は、5より 0.1小さい 数です。

○ 4.9は、4より 0.9大きい 数です。

2 次の数を、大きいじゅんにかきましょう。

(1.7, 0.9, 3, 0.1, 10)

10 → 3 → 1.7 → 0.9 → 0.1

3 計算をしましょう。

(1)  $5.2 + 1.9$

(2)  $9.4 + 4$

(3)  $8.3 - 7.8$

(4)  $50 - 14.3$

	5	.	2
+	1	.	9
	7	.	1

	9	.	4
+	4		
1	3	.	4

	8	.	3
-	7	.	8
	0	.	5

	5	0		
-	1	4	.	3
	3	5	.	7

- 1 しょうゆが小さいびんに0.8 L, 大きいびんに1.1 L入っています。  
 (1) 合わせると何Lですか。

しき  $0.8 + 1.1 = 1.9$

答え  $1.9 L$

- (2) ちがいは何Lですか。

しき  $1.1 - 0.8 = 0.3$

答え  $0.3 L$

- 2 右の  に1, 1, 2の数字を入れて, 小数をつくりま  
 しょう。できる小数を全部たした答えをもとめましよう。



しき  $11.2 + 12.1 + 21.1 = 44.4$

答え  $44.4$

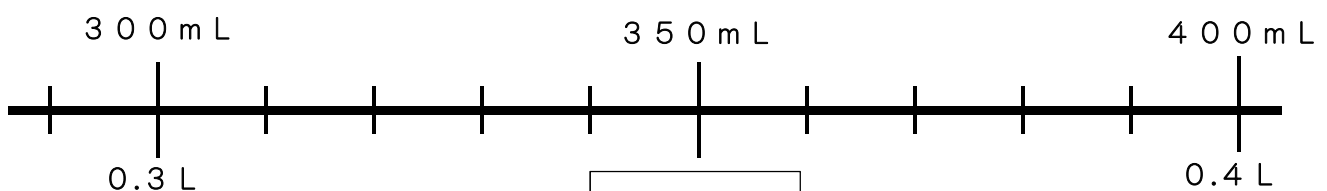
- 3 ある数に1.7をたすはずが, まちがえて1.7をひいてしまい, 答えが5.6になりました。  
 正しい答えをもとめましよう。

しき  $5.6 + 1.7 = 7.3$        $7.3 + 1.7 = 9$

ある数から、まちがえて1.7をひいたので、ある数は  $5.6 + 1.7$ でもとめられる。

答え  $9$

- 4 350 mLは, 3.5 d Lです。350 mLをLで表すと何Lになりますか。



1000 mLは1Lなので, 100 mLは0.1Lとなる。

$0.35$  L

1 5はどのような数ですか。□にあてはまる数をかきましょう。

① 5は、0.1を  $\boxed{50}$  こ集めた数です。

② 5は、3.5と  $\boxed{1.5}$  をあわせた数です。

③ 5は、4.9より  $\boxed{0.1}$  大きい数です。

④ 5は、6.3より  $\boxed{1.3}$  小さい数です。

2 0.2Lと0.6Lを合わせると何Lですか。

(1) 式にかいて計算しましょう。

〈式〉  $0.2 + 0.6 = 0.8$

〈答え〉 0.8L

(2) 計算のしかたをせつ明しましょう。

0.2は0.1を2つ集めた数である。0.6は0.1を6つ集めた数で

ある。0.2と0.6をたすと、0.1を8つ(2+6)集めた数になる

ので0.8となる。

3 1, 3, 5の3枚のカードを、右の

しき式にあてはめます。答えがいちばん  
大きくなるのは、どんな式のときですか。  
答えは1つではありません。

$$0.\boxed{\phantom{0}} + \boxed{\phantom{0}}.\boxed{\phantom{0}}$$

答えをいちばん大きくするには、たす数の一の位の数字が5でなければならぬ。

〈答え〉  $0.1 + 5.3$

$0.3 + 5.1$

1 1ふくろ32円のおかしを買います。

(1) 2ふくろ買うといくらですか。

しき  
式  $32 \times 2 = 64$

64 円

(2) 20ふくろ買ったときの式をかきましょう。

式  $32 \times 20$



(3) 20ふくろ買ったときの計算のしかたを考えます。□に  
数をかきましょう。

$32 \times 20$ の答えは、 $32 \times 2$ の答えの □ 10 倍になります。

$$\left( \begin{array}{l} 32 \times 2 = \boxed{64} \\ \downarrow \begin{array}{l} \boxed{10} \text{ 倍} \\ \boxed{10} \text{ 倍} \end{array} \\ 32 \times 20 = \boxed{640} \end{array} \right) \text{ 答え } \boxed{640 \text{ 円}}$$

2 次の計算をしなさい。

(1)  $12 \times 30 = \boxed{360}$

(2)  $42 \times 20 = \boxed{840}$

(3)  $24 \times 40 = \boxed{960}$

(4)  $5 \times 70 = \boxed{350}$

(5)  $47 \times 30 = \boxed{1410}$

(6)  $23 \times 80 = \boxed{1840}$

(7)  $45 \times 50 = \boxed{2250}$

(8)  $20 \times 90 = \boxed{1800}$

- 1 1ふくろ32円のおかしを買います。24ふくろ買うと何円になりますか。  
 (1) 式をかきましょう。

$$32 \times 24$$

- (2) 計算のしかたを考えます。□ に数をかきましょう。

20ふくろのねだん  $32 \times 20 =$  640 円

4ふくろのねだん  $32 \times 4 =$  128 円

---

あわせて 768 円

- (3)  $32 \times 24$  の筆算のしかたを考えます。□ に数をかきましょう。

$\begin{array}{r} 32 \\ \times 24 \\ \hline 128 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 32 \\ \times 24 \\ \hline 128 \\ 64 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 32 \\ \times 24 \\ \hline 128 \\ 64 \\ \hline 768 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 32 \\ \times 24 \\ \hline 128 \dots 32 \times 4 \\ 640 \dots 32 \times \boxed{20} \\ \hline 768 \end{array}$
<p>32に <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">4</span> をかける。</p>	<p>32に <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">2</span> をかける。</p>	<p>たす。</p>	

- 2 次の計算をしなさい。

(1)

	2	1
×	4	2
	4	2
8	4	
8	8	2

(2)

	1	3
×	5	3
	3	9
6	5	
6	8	9

(3)

		6	2
	×	5	1
		6	2
3	1	0	
3	1	6	2

(4)

		7	0
	×	8	4
	2	8	0
5	6	0	
5	8	8	0

1 図工のざいりょうひととして、1人123円ずつ集めます。

32人から集めると、全部で何円になりますか。

(1) 式をかきましょう。

$$123 \times 32$$

(2) 計算のしかたを考えます。□に数をかきましょう。

$$123 \times 32 \begin{cases} 123 \times 2 = 246 \\ 123 \times 30 = 3690 \end{cases}$$

あわせて 3936 円

(3) 筆算のしかたを考えます。□に数をかきましょう。

$\begin{array}{r} 123 \\ \times 32 \\ \hline 246 \\ 369 \\ \hline \end{array}$	→	$\begin{array}{r} 123 \\ \times 32 \\ \hline 246 \\ 369 \\ \hline 3936 \end{array}$	→	$\begin{array}{r} 123 \\ \times 32 \\ \hline 246 \\ 369 \\ \hline 3936 \end{array}$
123に□ <b>2</b> を かける。		123に□ <b>3</b> を かける。		たす。

2 次の計算をしなさい。

(1)

	4	2	3
×		2	1
<hr/>			
	4	2	3
8	4	6	
8	8	8	3

(2)

	2	1	5
×		3	3
<hr/>			
	6	4	5
6	4	5	
7	0	9	5

(3)

		7	5	4
	×		4	5
<hr/>				
		3	7	7
3	0	1	6	
3	3	9	3	0

(4)

		2	0	5
	×		7	4
<hr/>				
		8	2	0
1	4	3	5	
1	5	1	7	0

1 計算をしましょう。

- (1)  $14 \times 21$    (2)  $44 \times 92$    (3)  $325 \times 83$    (4)  $800 \times 37$

		1	4
×	2	1	
	1	4	
2	8		
2	9	4	

		4	4
	×	9	2
		8	8
3	9	6	
4	0	4	8

		3	2	5
	×		8	3
		9	7	5
2	6	0	0	
2	6	9	7	5

		8	0	0	
	×		3	7	
		5	6	0	0
2	4	0	0		
2	9	6	0	0	

2 <sup>ぶんしゅう</sup>文集を1さつ作るのに、紙を43まい使います。

<sup>ぶんしゅう</sup>文集を38さつ作る時、紙は全部で何まいいりますか。

式  $43 \times 38 = 1634$

答え 1634まい

3 1こ148円のおかしを18こと400円のお茶を1本買います。

五千円さつを出すと、おつりは何円ですか。

式  $148 \times 18 = 2664$   
 $2664 + 400 = 3064$   
 $5000 - 3064 = 1936$

答え 1936円

4  にあてはまる数字を見つげましょう。

(1)

		<input type="text" value="7"/>	6
	×	<input type="text" value="8"/>	4
	3	<input type="text" value="0"/>	4
6	<input type="text" value="0"/>	8	
<input type="text" value="6"/>	<input type="text" value="3"/>	8	4

(2)

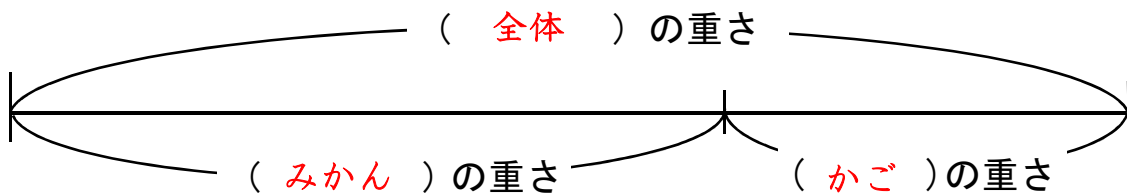
		<input type="text" value="3"/>	4
	×	<input type="text" value="5"/>	<input type="text" value="7"/>
	2	<input type="text" value="3"/>	8
<input type="text" value="1"/>	<input type="text" value="7"/>	0	
<input type="text" value="1"/>	<input type="text" value="9"/>	<input type="text" value="3"/>	8



1 みかんを200gのかごに入れて重さをはかったら、  
600gになりました。次の問題に答えましょう。



(1) みかんの重さ、かごの重さ、全体の重さのかんけいを、  
次の図に表しました。( ) にあてはまることばをかき  
ましょう。



(2) (1)の図を見て、全体の重さをもとめる式をことばの式で表しましょう。

みかんの重さ	+	かごの重さ	=	全体の重さ
--------	---	-------	---	-------

(3) 上のことばの式で、わからない数を□として式に表し、□ に  
あてはまる数をもとめましょう。

$\square + 200 = 600$	みかんの重さは400g
$\square = 600 - 200$	
$\square = 400$	

2 □ にあてはまる数を計算でもとめましょう。

(1)  $18 + \square = 50$

$\square = 50 - 18$
$\square = 32$

(2)  $\square + 27 = 105$

$\square = 105 - 27$
$\square = 78$

(3)  $\square + 26 = 72$

$\square = 72 - 26$
$\square = 46$

(4)  $\square + 59 = 115$

$\square = 115 - 59$
$\square = 56$

1 公園で何人かがあそんでいます。13人帰ったので、のこりが17人になりました。

(1) はじめの人数を□人として、上のことを式に表しましょう。

$$\text{式} \quad \square - 13 = 17$$

(2) □にあてはまる数をもとめましょう。

$$\text{式} \quad \square = 17 + 13$$

答え 30 人

2 □にあてはまる数を計算でもとめましょう。

(1)  $18 - \square = 5$

$$\square = 18 - 5$$

$$\square = 13$$

(2)  $\square - 25 = 15$

$$\square = 15 + 25$$

$$\square = 40$$

(3)  $\square - 20 = 34$

$$\square = 34 + 20$$

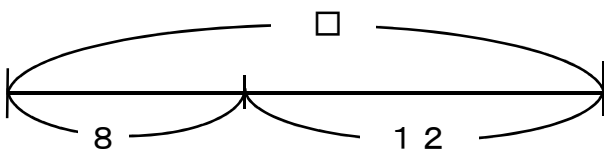
$$\square = 54$$

(4)  $\square - 59 = 141$

$$\square = 141 + 59$$

$$\square = 200$$

3 □ - 8 = 12 の式になる問題<sup>もんだい</sup>をつくりましょう。



(解答例)

色紙が何まいかあります。  
8まい使ったので、のこりが  
12まいになりました。  
はじめに何まいあったでしょう。

- 1 くらすのみんなでつるをおりました。きのうは240羽おり、今日もたくさんおったので、全部で500羽になりました。今日おったつるの数を□羽として、たし算の式に表しましょう。また、□にあてはまる数をもとめましょう。

$$\text{式} \quad 240 + \square = 500$$

$$\text{答え} \quad 260$$

- 2 280円のチョコレートを買ったら、お金ののこりは350円になりました。はじめにもっていたお金を□円として、ひき算の式に表しましょう。また、□にあてはまる数をもとめましょう。

$$\text{式} \quad \square - 280 = 350$$

$$\text{答え} \quad 630$$

- 3 ひもを10m買ったら、980円でした。ひも1mのねだんを□円として、かけ算の式に表しましょう。また、□にあてはまる数をもとめましょう。

$$\text{式} \quad \square \times 10 = 980$$

$$\text{答え} \quad 98$$

- 4 いくつかあったゼリーを7人で分けると、1人に3こずつ分けられました。はじめのゼリーの数を□ことして、わり算の式に表しましょう。また、□にあてはまる数をもとめましょう。

$$\text{式} \quad \square \div 7 = 3$$

$$\text{答え} \quad 21$$

- 5 3つの数○, △, □について、次のことがわかっています。

㉞ ○から16をひくと△になる。

㉟ △に8をかけると□になる。

㊱ □を7でわると答えが4あまり4になる。

○, △, □がそれぞれいくつかもとめましょう。

$$\square = 4 \times 7 + 4 = 32$$

$$\triangle = 32 \div 8 = 4$$

$$\circ = 4 + 16 = 20$$

$$\circ = 20$$

$$\triangle = 4$$

$$\square = 32$$

1 次の①から③を□を使った式に表すと、それぞれ下の㉠から㉡のどの式になるでしょうか。また、それぞれ□にあてはまる数をもとめましょう。

- ① えんぴつが□本あります。  
15本使ったので、10本になりました。
- ② 子どもが10人います。  
□人来たので、15人になりました。
- ③ テープが15cmあります。  
□cm使ったので、10cmになりました。

㉠  $15 - \square = 10$

㉡  $10 + \square = 15$

㉢  $\square - 15 = 10$

① ( ㉡  $\square = 10 + 15 = 25$  )

② ( ㉠  $\square = 15 - 10 = 5$  )

③ ( ㉠  $\square = 15 - 10 = 5$  )

2 次の①から③を、□を使った式に表すと、それぞれ下の㉠から㉡のどの式になるでしょうか。また、それぞれ□にあてはまる数をもとめましょう。

- ① 画用紙が□まいあります。  
5人で同じ数ずつ分けたら、1人分は10まいになりました。
- ② 1こ□gのあめ玉の5こぶんの重さをはかったら、全部の重さは10gでした。
- ③ おはじきが10こあります。  
□人で同じ数ずつ分けると、1人分は5こになりました。

㉠  $\square \times 5 = 10$

㉡  $\square \div 5 = 10$

㉢  $10 \div \square = 5$

① ( ㉡  $\square = 10 \times 5 = 50$  )

② ( ㉠  $\square = 10 \div 5 = 2$  )

③ ( ㉢  $\square = 10 \div 5 = 2$  )

- 1 24人の子どもが、かんらん車に乗るためにならんでいます。次のかけ算になる話のつづきをかきましょう。

(1)  $4 \times \square = 24$

4人ずつかんらん車に乗ります。

□台のかんらん車で、24人の子どもは乗ることができます。



(2)  $\square \times 4 = 24$

□人ずつかんらん車に乗ります。

4台のかんらん車で、24人の子どもは乗ることができます。

- 2 45人の子どもが、同じ人数ずつシートにすわります。次のかけ算になる問題をつくりましょう。答えを求める式と答えもかきましょう。

(1)  $5 \times \square = 45$

45人の子どもが、5人ずつシートにすわると、シートは何まい必要ですか。必要なシートのまい数を□として考えましょう。

〈式〉  $\square = 45 \div 9 = 5$

〈答え〉 5まい

(2)  $\square \times 5 = 45$

45人の子どもが、同じ人数ずつ5まいのシートにすわると、1まいのシートには、何人すわればよいですか。すわる人数を□として考えましょう。

〈式〉  $\square = 45 \div 5 = 9$

〈答え〉 9人

1 <sup>つぎ</sup> 次の数を数字でかきましょう。

(1) 100万を3こ, 1万を6こ, 1000を7こあわせた数

3067000

(2)  $\frac{1}{5}$ を3こ集めた数

$\frac{3}{5}$

(3) 0.1を7こ集めた数

0.7

(4) 1000を37こ集めた数

37000

(5) 0.1を27こ集めた数

2.7

2 次の  に数をかきましょう。

(1) 10倍すると300になる数は  です。

30

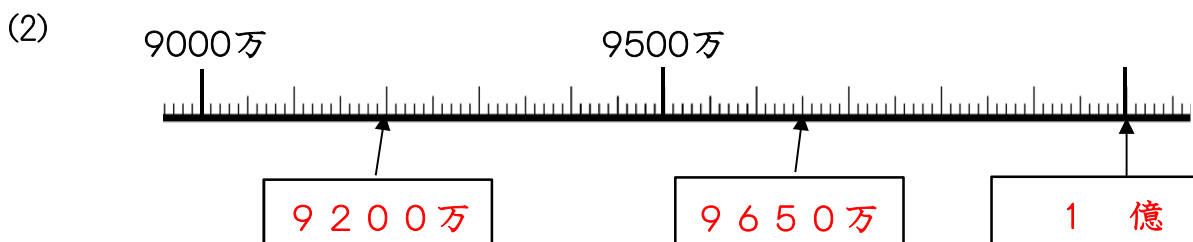
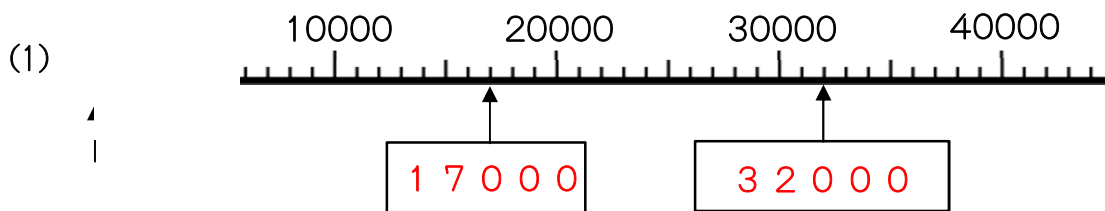
(2) 10でわると300になる数は  です。

3000

(3) 7000は, 70を  倍した数です。

100

3 次の数直線の見もりにあたる数をかきましょう。



1 <sup>つぎ</sup> 次の計算をしましょう。

(1)  $758 + 643 = 1401$

(2)  $671 + 4859 = 5530$

(3)  $820 - 342 = 478$

(4)  $10000 - 6997 = 3003$

(5)  $92 \times 4 = 368$

(6)  $504 \times 6 = 3024$

(7)  $67 \times 48 = 3216$

(8)  $30 \times 70 = 2100$

(9)  $870 \times 32 = 27840$

(10)  $508 \times 50 = 25400$

(11)  $24 \div 3 = 8$

(12)  $56 \div 8 = 7$

(13)  $45 \div 6 = 7 \text{ 残り } 3$

(14)  $52 \div 9 = 5 \text{ 残り } 7$

(15)  $0.6 + 0.3 = 0.9$

(16)  $2.1 + 1.7 = 3.8$

(17)  $4.3 + 27.7 = 32$

(18)  $6.4 + 46 = 52.4$

(19)  $1.5 - 0.7 = 0.8$

(20)  $5.3 - 3.8 = 1.5$

(21)  $7.4 - 6.7 = 0.7$

(22)  $8 - 5.9 = 2.1$

2 次の計算をしましょう。

(1)  $\frac{1}{3} + \frac{1}{3} = \frac{2}{3}$

(2)  $\frac{3}{8} + \frac{1}{8} = \frac{4}{8}$

(3)  $\frac{2}{7} + \frac{3}{7} = \frac{5}{7}$

(4)  $\frac{4}{5} - \frac{1}{5} = \frac{3}{5}$

(5)  $\frac{7}{9} - \frac{5}{9} = \frac{2}{9}$

(6)  $1 - \frac{2}{3} = \frac{1}{3}$

1 次の形は何という形ですか。

(1) 1つの点から長さが等しくなるようにかいたまるい形。

円

(2) どこから見ても円に見える，ボールのような形。

球

(3) 3つの辺の長さが等しい三角形。

正三角形

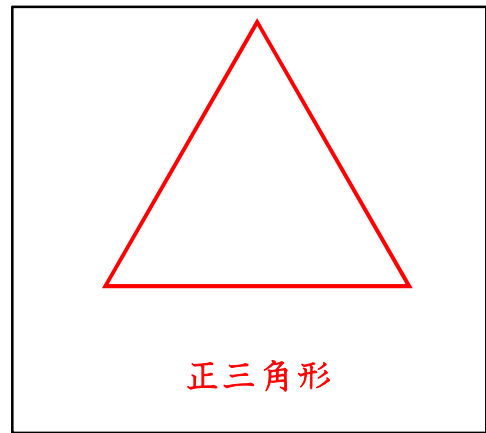
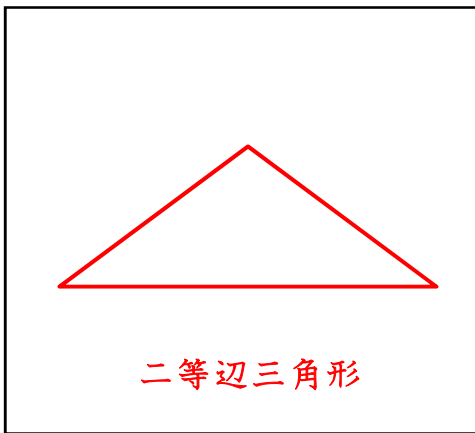
(4) 2つの辺の長さが等しい三角形。

二等辺三角形

2 次の三角形をかきましょう。なんという三角形がかけましたか。

(1) 辺の長さが3 cm, 5 cm, 3 cm

(2) 辺の長さが4 cm, 4 cm, 4 cm



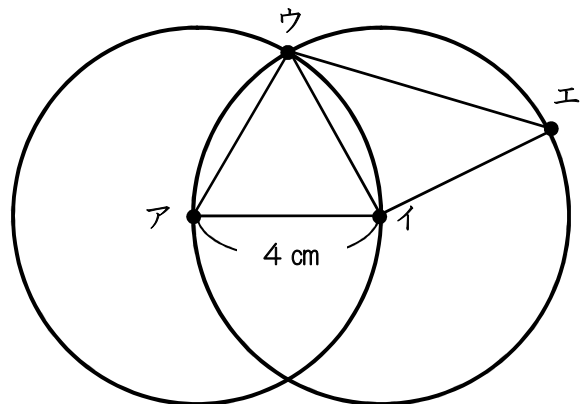
3 2つの円の半径を4 cm, ア, イの点を円の中心として, 下のようないろんな形をかきました。

(1) 三角形アイウは, なんという三角形ですか。

正三角形

(2) 三角形ウイエは, なんという三角形ですか。

二等辺三角形





1 次の  にあてはまる数をかきましょう。

(1)  $1\text{ kg} =$    $g$       (2)  $1\text{ t} =$    $\text{kg}$

(3)  $1\text{ km} =$    $\text{m}$       (4)  $1\text{ m} =$    $\text{mm}$

(5)  $1\text{ L} =$    $\text{mL}$       (6)  $1\text{ 分} =$   びょう  $\text{秒}$

2 次の  にあてはまる数をかきましょう。

(1)  $7.5\text{ cm} =$    $\text{cm}$    $\text{mm}$       (2)  $1680\text{ m} =$    $\text{km}$    $\text{m}$

(3)  $2\text{ kg } 500\text{ g} =$    $g$       (4)  $4030\text{ g} =$    $\text{kg}$    $g$

(5)  $3.5\text{ L} =$    $\text{L}$    $\text{dL}$       (6)  $1\text{ 分 } 25\text{ 秒} =$    $\text{秒}$

3 次の時こくや時間をもとめましょう。

(1) 午前10時20分から1時間30分後の時こく

答え 午前11時50分

(2) 午前7時40分から午前11時までの時間

答え 3時間20分

4 ケーキを作るのに小麦粉こむぎこを280g使います。

150gの入れ物に小麦粉を入れて重さをはかります。はかりのはりが何gの目もりをさすまで、小麦粉を入れればよいですか。

式  $280 + 150 = 430$

答え 430g

1 次の表は、3月1日から5日までの5日間に、けがや病気でほけん室に来た人の学年をかいたものです。次の問題に答えましょう。

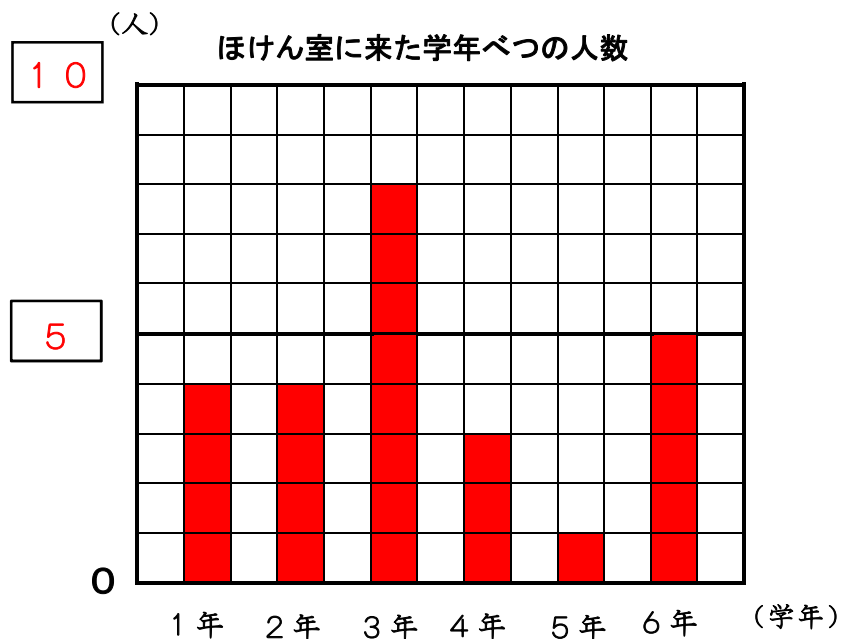
1日	2日	3日	4日	5日
6年	2年	2年	6年	1年
3年	3年	6年	6年	1年
1年	1年	3年	3年	4年
2年	3年	4年	5年	2年
3年	6年	3年		3年
	4年			

(1) ほけん室に来た学年べつの人数を、表にかいて整理しましょう。

ほけん室に来た学年べつの人数 (人)

学 年		1年	2年	3年	4年	5年	6年
人数	正の字で	正	正	正下	下	一	正
	数字で	4	4	8	3	1	5

(2) (1)の表を、ぼうグラフに表しましょう。



1 同じ重さのえんぴつが7本あります。このえんぴつ<sup>ぜんぶ</sup>全部の重さをはかったら、56gでした。

えんぴつ1本の重さは何gですか。

式  $56 \div 7 = 8$

答え 8g

2 何まいかあった色紙を6まいずつ<sup>くば</sup>配ったら、ちょうど9人に配れました。

はじめにあった色紙は何まいですか。

式  $6 \times 9 = 54$

答え 54まい

3 1ふくろに18こ入ったみかんを2ふくろ買いました。このみかんを1人に3こずつ配ると、何人に配れますか。

式  $18 \times 2 = 36$      $36 \div 3 = 12$

答え 12人

4 <sup>くすり</sup>薬を1回に3こずつ、1日に3回のみます。1週間では何このむことになりますか。

式  $3 \times 3 = 9$      $9 \times 7 = 63$

答え 63こ

5 赤の毛糸の長さは24mです。これは、青の毛糸の長さの6倍です。青の毛糸の長さは何mですか。

式  $24 \div 6 = 4$

答え 4m